

この頁より合計3ページにご回答の上、2頁で解説のウェブ回答、FAX等にてご返送下さい。

平成29年衆議院議員選挙に際して  
LGBT（性的指向・性自認）をめぐる課題に関する  
各立候補者の政策と考え方に關する調査<sup>レ</sup>（調査票）

平成29年10月  
LGBT 活連合会

立候補者名：（記入欄）、（記入欄）、（記入欄）、（記入欄）

（長崎3区）（複数区）・比例区

2017/10/17

連絡用封筒電話番号：

0957-52-4054

問1 貴殿が今回の衆議院議員選挙に立候補される際の「個人の選挙公約」に、何らかのLGBT支援・権利確保政策は既に含まれていますか？将来はいかがでしょうか？（単独回答）

- ① LGBTの課題として、既に含まれている
- 2. 様々な少數者の支援・権利確保を図る中に含まれている
- 3. (略)
- 5. その他（具体的に：）

問2 個人としての、LGBT当事者への接し方について、お伺いします。ご家族や友人からLGBTであることを、もし告白（カミングアウト）されたら、あなたはどうなさいますか？（複数回答可）

- ① その人を尊重し応援したいと思う
- 2. 距離をおきたいと思う
- 3. 差別や偏見で苦労するだろうから、異性愛者としてや、戸籍上の性別のままで生きるように諭す
- 4. 答えられない／分からぬ
- 5. その他（具体的に：）

- 6 / 9 -

							その他 14から選択したうえでの補足 理由
① 性的指向・性認と、LGBT当事者のむける困難について、広き会に教育・啓発を行う	①	-	3	4	5		
② 学校教育もいて、多様な性を学習するを通じて、LGBTへのじめ・差別を防止する	①	-	3	4	5		
③ 国・自治の者レベルで、LGBT(生物・性自認に係る)の困難に向けた、基準化を実施する	①	-	3	4	5		
④ 学校・職場における、LGBTへのじめ・ラスマントの防止体制を確立する	①	-	3	4	5		
⑤ 困難を抱 LGBTにおける 権益・支持団体を、学校・職場に連絡する	①	-	3	4	5		
⑥ LGBTに対する(性的指向・性認に係る)差別や不利益を防ぐ・禁止する法律やルール制定する	①	-	3	4	5		
⑦ 施設・職場・学校等にて、LGBTに配慮、サービスを施設面対応を推進する	①	-	3	4	5		

図3 LGBT支援政策の下記の①-⑦の課題各自に關して、法制度や行政などどのように対応すべきか、ご自身のお考えを選択肢1-5から選び、ご記入下さい。

■ 同じく、同性間の結婚制度が制度化され、仙台市での風潮、地域では個体間に適用できるパートナーシップ制度が広まっています。同性どうしの二人の場合、現行の日本の婚姻制度に当たるため困難に陥る例が多く、異性間と同様・同等に、法的認知・サポートを受けられるようにする法制化を望む声が高まっています。どのような対応が望ましいとお考えですか？（複数回答可）

1. 同性間でも男女と同じ婚姻制度を適用できるようにすべきだ
2. 現在の婚姻に加えて、別途同性間だけのためのパートナーシップ制度を設けるべきだ
3. 現在の婚姻制度（契約結婚制度）を用いて、同性間でも利用できるパートナーシップ制度を設けるべきだ
4. 各自治体が、条例や首長のリーダーシップにて、同性間の関係を認知する宣言・証明等を行う仕組みを広げていくべきだ（渋谷区、世田谷区、伊賀市、宝塚市、高槻市、札幌市等の例にならう）
5. こうした制度は異性間のものであるべきで特に必要ない
6. 答えられない／分からぬ
7. その他（具体的に）：

問5 貴殿が当選した場合には、様々な困難に直面するLGBT当事者を支援する為、ひとりの国会議員として何をしておられるか？（自由記述欄下部より）

(自由記述)

私は、性的マイノリティの人たちの人権と生活向上のためにとりくみます。どういう立場や分野の問題であれ、マイノリティの人たちが肩身の狭い思いで生活せざるをえなかたり、差別や偏見のためにありのままの自分を肯定できなかたりすれば、それが命からぬ死に物語りや暴力行為や暴力的行為といわれる人たちがくじけやすいほど、その社会の構成員として暮らしやすい社会といえます。

・LGBTに対する差別や不利益取り扱いを防止・禁止する法律やルールを制定するため力をつくしたいと考えています。

\* 質問は以上です。記入漏れがないか念のためご確認の上、ご返送下さい。ご多忙の中、ご協力いただき誠にありがとうございました。